長尾福祉会報

平成22年10月1日
第22号

前山地区
運動会に参加
(9月19日)

ー長尾福祉会理念ー 障害をもっていても　もっていなくても　男も女も
「生まれておめでとう·成長しておめでとう·長生きしておめでとう」といえる社会づくりをめざします。

もくじ

地域に認められる法人を目指して・・・2
地域貢献活動について・・・2
財務報告・・・2

デイサービスセンターゆたか

出会い ＝ いきがい・・・3

ゆたか荘

祝　敬老会・・・4
職員紹介・・・4
ボランティア・・・4
あふれる笑顔・・・5
職員旅行・・・5

のぞみ園

スポーツレクリエーション大会・・・6
総合防災避難訓練・・・6
新しいお友達紹介・・・6
ハート・アート展・・・7
研修に参加して・・・7
思い出・・・7

新任職員紹介・・・8
ご支援ありがとうございました・・・8
福祉の店　のぞみ・・・8
編集後記・・・8

「地域に認められる法人を目指して」

長尾福祉会　事務局長　森田　浩之

社会福祉法人長尾福祉会は地域の要望で設立され、地域の理解と協力で成り立っていることを忘れてはなりません。そのために必要な情報を見てもらう「見える」事業運営が求められています。昨年取り組んだ第三者評価も施設の現状を理解する上で大変役に立ったところです。（結果はホームページで公開しています。）

地域のなかには、「何の施設で、どんな職員が、どのような専門性をもってサービスを提供しているのか」知る人はそうはいないと思います。これからは地域貢献の名のもとに地域参加をすすめ、地域住民や法人職員の相互理解や相互教育の場として「見える」活動をしていきたいと思います。

今後、社会福祉法人に対する法律や制度がさまざま変化すると思いますが、地域とのつながりは不変のものとして、ますます太く末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。

地域貢献活動について

特別養護老人ホームゆたか荘　施設長　朝倉　裕子

社会福祉法人の役割の中に「地域における社会福祉の推進」があります。長尾福祉会の職員ひとり一人が、福祉に携る専門家として常に高い意識を持ち、地域に向かって福祉に関する啓発活動を行ったり、安心して暮らせる地域づくりのお手伝い（清掃奉仕活動や地域の見守り等）を通して、地域に信頼され、ここに長尾福祉会があって良かった、と言っていただけるような活動を行っていきたいと思います。

〈二十二年度　活動内容〉

- ■地域の小学校は出向き、福祉用具を紹介したり、介助のポイントが学べる環境を提供する。
- ■地域で開催される「福祉まつり」への参加、及び運営協力。
- ■登校する子ども達や、地域の方に「あいさつ運動」実施。
- ■デイサービス等、福祉車両運行中に地域安全パトロールを実施。子ども達の登下校の見守りや、危険箇所の把握、安全点検実施。
- ■地域の大学・高校・中学校・小学校の福祉学習の場として、施設を開放。
- ■ご家族向けの介護相談を定期的に実施。
- ■施設の一室を民生委員の会合の場として提供。地域の民生委員様との交流を図る。
- ■いきいきサロンや子ども会、学校等へ施設の備品やバス等を貸出。
- ■地域の公園・神社・小学校の環境整備（プール清掃・校庭の掃除）。

地域貢献活動担当　新開　正義

学校環境整備

プール清掃

あいさつ運動

地域安全パトロール車

民生委員定例会

地域防災訓練

財務報告

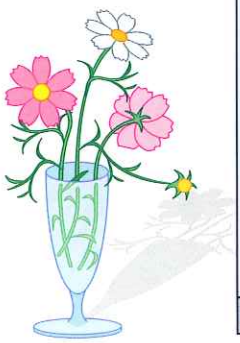
社会福祉法人
長尾福祉会

貸借対照表（平成22年3月31日現在）　（単位千円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	211,410	流動負債	33,949
現金	917	未払金	15,670
預金	115,381	預り金	1,086
未収金	94,853	仮受金	193
立替金	259	引当金	17,000
固定資産	1,642,045	固定負債	138,859
基本財産	1,120,376	設備資金借入金	128,000
建物	982,765	退職給与引当金	10,359
土地	137,611	徴収不能引当金	500
その他固定資産	521,669	負債の部合計	172,808
構築物	11,989	基本金	466,000
機械器具備品等	21,858	国庫補助金等特別積立金	511,259
土地	5,000	その他積立金	562,312
有価証券・積立預金	472,463	次期繰越活動収支差額	141,076
その他	10,359	純資産の部合計	1,680,647
資産の部合計	1,853,455	負債・純資産の部合計	1,853,455

資金収支計算書（平成21年4月1日～平成22年3月31日）　（単位千円）

科目	金額	科目	金額
就労支援収入	6,142	就労支援支出	7,021
		就労支援収支差額①	▲ 879
介護保険等収入	384,099	人件費支出	356,070
支援費等収入	250,601	事務費支出	34,632
補助金等収入	4,645	事業費支出	92,219
寄付金収入	612	借入金利息	2,991
雑収入	3,073		
利子配当金収入	1,990	経常資金収支差額②	159,108
施設整備等補助金収入	0	固定資産取得費支出	1,772
		施設整備等収支差額③	▲ 1,772
投資有価証券売却収入	20,000	借入償還金支出	14,000
		積立金積立支出	58,000
		有価証券取得支出	129,569
		財務活動収支差額④	▲ 181,569
		当期資金収支差額①②③④	▲ 25,112
		前期末支払資金残高	219,574
		当期末支払資金残高	194,462



デイサービスセンター　ゆたか

ゆたかの虹

出会い＝いきがい

デイサービスセンターゆたか　所長　矢野 勝久

「ここに来たら、話し相手がいる」

そう言って利用を楽しみにされていることを、よく利用者の方から聞きます。

もちろん、以前から顔なじみの関係である方もいますがだいたいの方がここで出会い、回数を重ねるごとに自然と友人関係が芽生え、その輪の広がりがみられています。

その中には利用当初、知り合いがいないから不安と、家族の勧めとはいえ、通所サービスが重荷に感じる方も少なくありませんでした。

来る楽しみにおいて、人とのふれあいというのはいつまでも重要だと再認識すると共に、デイサービスがそのきっかけの場となり、私たち職員がそのお手伝いができていることを誇りにも感じています。

又、そういった輪の雰囲気も曜日毎で来られる顔ぶれが変わると、自然と輪の色も異なっているのが感じ取れます。

月曜日から日曜日までそれぞれで色がちがう、まるで七色の虹のように魅力的で、日頃身近でいる職員にも楽しみが変わる感じが、接しさせていただくなかでも味わえています。

このデイサービスの雰囲気というものを私たち職員だけではなく、利用者の家族の方はもちろん、地域の方も含め数多くの方々にお見せしたいと思い、今後、そういった機会をどんどん増やしていきたいと考えております。

ゆたか荘

祝 敬老会

2階東介護リーダー　大山　裕子

ゆたか荘では、高齢者のご長寿を祝う敬老会行事が九月十五日に行われました。今年は百歳以上の方が二名、九十歳以上の方が二十名と年長者が沢山います。長寿のお祝の為、香川県健康福祉部長川部英則様に訪問頂き、挨拶と表彰状の授与がありました。「さぬき民俗芸能保存会」の皆様による銭太鼓、踊りなどの演舞があり、見る者を飽きさせない内容で会場の雰囲気が華やかに一変しました。

激動の厳しい時代を乗り越えられ、自らの手で人生を切り開き、多年にわたり社会に尽くしてこられた利用者様の人生経験豊富なお話には、日々エネルギーと魅力を感じます。

利用者様が健康で福徳に満ちた笑いの絶えない楽しい日々で、そして心豊かな人生を過ごせますよう私たちも今一度新たにして一層努力して参りたいと思います。

職員紹介

笑顔が広がるように

介護主任　大黒　康子

ゆたか荘で介護の仕事をするようになり、早や10年目になります。介護は利用者様の日々に直接かかわる大事な仕事です。安心安全な介護を提供できているか、一人ひとりのニーズに添った生活の支援ができているか。バロメーターは利用者様一人ひとりの笑顔だと思っています。そしてその笑顔で私も元気をいただき、がんばってこられました。これからも、ゆたか荘にたくさんの笑顔が広がるよう、そして声なき声も聴けるよう、気くばり、目くばり、心くばりを忘れずに、利用者様の365日に寄り添っていきたいと思います。

社会の一員として

介護職員　藤井　昭太朗

私は今年四年間の大学生活を終え、ゆたか荘で介護職員として採用していただきました。

毎日の利用者様の生活のサポートをさせていただきながら、利用者様の「ありがとう。」という言葉に元気をいただいています。

私はまだまだ勉強不足であり、日々の仕事の中で先輩職員の方々に指導していただいている身ではありますが、学生ではなく社会人としてこれからも勉強に励み、利用者様が毎日を楽しく生活していけるように努力して参りたいと思います。

ボランティア

大きな家族

三木高校福祉学科三年　上原　麻莉

私はゆたか荘の夏祭りボランティアに昨年と今年参加しました。初めてゆたか荘を訪れた時に職員の方、施設内そして利用者さんがとても明るいと感じました。今年の夏祭りにもたくさんのご家族の方やボランティアの方が参加していて、地域にも愛されている施設だと思いました。踊りに見入っていたり、屋台のものをおいしいと言ってくれた利用者さん、ご家族の方との会話に混ぜてもらったりと私まで元気になりました。一人一人の利用者さんや参加している人みんなが楽しんでいて、まるでひとつの大きな家族みたいだなと感じ、私もその一員になれた気がしました。夏まつりに参加でき本当に幸せな気持ちになりました。ありがとうございました。

あふれる笑顔

海ドライブ

さぬき市津田にある海水浴場へ海ドライブに出掛けました。
猛暑は続いていますが、松原の影に入り海を眺めていると、心地良いさわやかな潮風を感じながら、久し振りに海を見て"気持ちええなぁ"等の声が聞かれていました。

"なんで笑ってるの？"とのスタッフの問いに"なんでか知らん。自然に笑いよんや"と満面の笑顔で(＾０＾)

海に来たんで写真を取りましょう。の職員の言葉に"こんな時はどんなカッコしたらええんかいの"とピースサインの練習です。

海の家でかき氷を購入し舌鼓。"甘くて冷たくて、夏らしくってええなぁ！"との一言が。

潮風が気持よくって笑顔でピース。

Myカメラで"みんな写すよ！ハイチーズ！"

"そこに見えよんが、津田の海かい。大きなでないかぁ"

一番若いスタッフと海を背景に記念撮影。

海や松原を見渡して笑顔が続きます。その笑顔を見てスタッフも笑顔に。"笑顔は伝染するぞ！"

納涼夏祭り

第２回家族会を兼ね、家族様を招待し納涼夏祭りを行いました。御家族と過ごされる際の笑顔はまた格別です。改めて写真を見ると…やっぱりよく似てるなぁ！

御家族様と寄り添っていると、自然と表情が緩みます！

スタッフとのツーショット。こんな素敵な笑顔が毎日見られればええな。

穴吹カレッジ歯科学科のボランティア３人と焼きソバ職人の介護副主任！

ショッピング

毎月２回、近郊のショッピングセンターに出掛けています。参加が出来る際は、家族様にも付き添って頂き、一緒に買い物をしています。

籠いっぱいに買い込みました。スタッフ:「なにを買うたん？」利用者:「いろいろ美味しいもの！」

溢れんばかりの買い物を手に、満面の笑みを浮かべています。

101歳の方も元気にお買い物。"甘いものが欲しいのぉ。これ砂糖入っとんか？？"

お嫁様とひ孫様が付き添ってくれ、一緒にソフトクリームをご注文。"甘くておいしい"

"沢山あり過ぎて目移りしてしまうなぁ"

職員旅行 ～よいケアは職員のよき人間関係から～

ゆたか荘セキレイ会　会長　朝倉　裕子

「楽しかったよ！」「来年も行きたい」「一泊旅行でもええなぁ～」日帰り旅行から帰った職員の声でした。今年は職員間の交流も兼ねて、デイサービスとゆたか荘の職員47名が、6つのグループに分かれ、山陰、岡山、淡路島、神戸方面に出かけました。職場を離れ、一時の気分転換ができ、心も体もリフレッシュできたようです。

これからも笑顔溢れるよい職場環境を心がけ、お年寄り様への良いケアに繋げていこうと思います。

のぞみ園

スポーツレクリエーション大会

生活支援員　富田かおり

7月2日、ツインパル長尾体育館にて、のぞみ園スポーツレクリエーション大会が開催されました。利用者と職員が一体となり楽しく体を動かすことで心身ともにリフレッシュできました。

保護者　松原　京子

当日、体操、玉入れ、綱引き、パン喰い競争、リレーなどがあり、園生さんは皆、とても生き生きとしていました。職員、園生、保護者が一体となり、勝ち組も負け組もお互いに協力し合って、楽しい一時を過ごしました。

たのしかった うんどうかい

利用者　長端　節子

玉入れとつなひきがたのしかったです。パンくいきょうそうのパンがおいしかったです。開会せんげんもがんばりました。

総合防災避難訓練

生活支援員　山石　久

6月6日、土砂災害に対する全国統一防災訓練を実施しました。避難勧告が発令した際の避難方法、土砂災害についての講習、搬送・応急訓練を行いました。

新しいお友達紹介

大西　照美

五月からのぞみ園に通っています。大西照美です。よろしくお願いします。

ハート・アート展

生活支援員　高尾　愛

八月二十一日から二十九日までサンポート高松にて、県内在住の障害のある方々の絵画を展示するハート・アート展が開催されました。「わたしのたいせつなもの」をテーマに、のぞみ園からは西山杏里さんの「かわいいかわいいミミちゃん」の作品を出品しました。

わたしは、ペットのミミちゃんのえをかきました。じょうずにかけました。またかきたいです。　西山　杏里

研修に参加して

香川県立高松高等学校教諭　佐々木　朋子

8月23～25日、私たち県立高校教員4名はこちらで研修させていただきました。

児童デイサービスは子どもたちの笑顔でいっぱいでした。職員の方たちは手をだしすぎず甘やかさない、少し厳しい態度で子どもたちに接しておられました。そこには少し先を見る目と成長を見守る愛情あふれる眼差しがあり、その療育姿勢に強い信念を感じました。

のぞみ園では利用者さんたちが穏やかに生活されていると感じました。職員の方たちは利用者さん一人ひとりのことをよく理解されていて、何か問題が起こった時にはその場を収めるだけでなく、原因と解決方法の模索に時間をかけておられました。「ここは教育や躾の場ではなく生活の場である。」という職員の方の言葉に、一方的に教えるのとは異なる、一人ひとりに合わせた接し方、環境づくりについて学ばせていただきました。ありがとうございました。

思い出

保護者会 会長　中条　有子

思えば雨あがりの日、初めて園に来たのが14年前でした。
あれから色々な事が有りました。ハイキング、ひな祭り、キャンプ、一泊旅行等楽しい思い出がいっぱいでした。

この6月29日テーブルマナー、7月2日には運動会にも参加いたしました。今思うとあまり食べないし、じ～としていたのは、しんどかったのではと悔やまれます。

7月14日「発作が続き2日程寝てない。」との電話を頂き、その足で病院に連れて行きました。ゆっくりですが自分で車いすにも乗り診察を受けました。まさかその1週間後に帰らぬ人になろうとは夢にも思いませんでした。……

園のおかげで、自由な時間が増え、心やすらぐ時を過ごせたのは、私だけでなく、息子自身もそうだったのではないでしょうか。指導員の適切な対処で、ストレスもなく、食事も自分でとれるようになり、私も、本人自身もよい状態で過ごせていたのに、残念です。

お世話になってばかりの園に、何のお返しも出来ず心苦しい思いです。ただ微力ながら保護者会の会長を10年程させて頂いたことが唯一の救いです。

本当に御世話になりました。

これからも新会長のもと、利用者の事を第一に考え、利用者がすごしやすい環境作りを切にお願いして最後のご挨拶とさせていただきます。

園長他職員の皆様方、13年間ありがとうございました。

発作の苦しみから開放された息子の笑顔を救いに、これから息子の分も頑張って長生きしようと思います。

平成22年8月10日

発行●社会福祉法人長尾福祉会
発行者●村尾良明

新任職員紹介

松川美千代
一人ひとりの利用者さんの心の言葉に耳を傾け、温かく寄りそえるように頑張ります。

松永みどり
皆様の人生から色んな事を学び自分自身成長できるよう関わっていきたいです。

多田由美
一人でも多くの利用者の方に笑顔になっていただけるよう頑張ります。

安部佳代子
毎日、利用者様が笑顔で健康にすごして頂けるように支援し、頑張っていきたいと思います。

福祉の店　のぞみ

当店製造のお菓子は無添加です。
のぞみ園の利用者が手作りしています。

当店製造のお菓子は、さぬき市津田町鶴羽の
《木村　海産》様より材料の一部をご提供いただいて
製造しています。

製品の製造・販売に関する
お問いあわせは、
【福祉の店　のぞみ】まで
さぬき市長尾名104－4
（0879）52－1351

営業時間　10：00～18：00
定 休 日　水・日・祝祭日ほか

ご支援ありがとうございました。

堀川様　ひまわり会様
羽鹿様　由紀民舞様　小西弘子様
宮本様　暢子様　さぬき舞人様　いのうえ灯籠店様
砂川様　玲子様　友遊会様　中条様　小原マサ代様
木村様　美咲様　あじさいステップス様　小林憲一様
熊野様　さぬき民謡同好会様　のぞみ園保護者会様
鈴木様　遥様　シルバーエコー様
安松様　登志夫様　三木高校様
岡本様　由美子様　寒川高校様
岡原様　博正様　穴吹医療カレッジ歯科衛生学科様
松本様　二三様　松本高校様
長尾聖母幼稚園様
長尾保育所様
さぬき民俗芸能保存会様

中条様からは香典返しとしてご寄付をいただき、早速デジタルテレビを各寮に購入させていただきました。ありがとうございました。

㈱アスティス誕生10周年を記念して、ゆたか荘に車椅子1台寄贈していただきました。（9月）

編集後記

今年の夏は、大変暑い日が続きましたが、皆様ご体調いかがでしょうか。
ようやく涼しくなり、紅葉という美しい季節の変化を感じつつ、美味しいものを食べる、そんな「秋」を堪能したいですね。

松井　一朗

ホームページURL http://care-net.biz/37/nagaofukushikai/
のぞみ園●さぬき市昭和1032／TEL0879-52-1727／FAX0879-52-1728
ゆたか荘●さぬき市昭和562-4／TEL0879-23-6511／FAX0879-23-6565